

1 概況

総合指数は2020年（令和2年）を100として106.2となり、前年比は2.2%の上昇となった。

生鮮食品を除く総合指数は105.5となり、前年比は2.0%の上昇となった。

生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数は105.2となり、前年比は1.8%の上昇となった。

図1 和歌山市消費者物価指数と前年比の推移

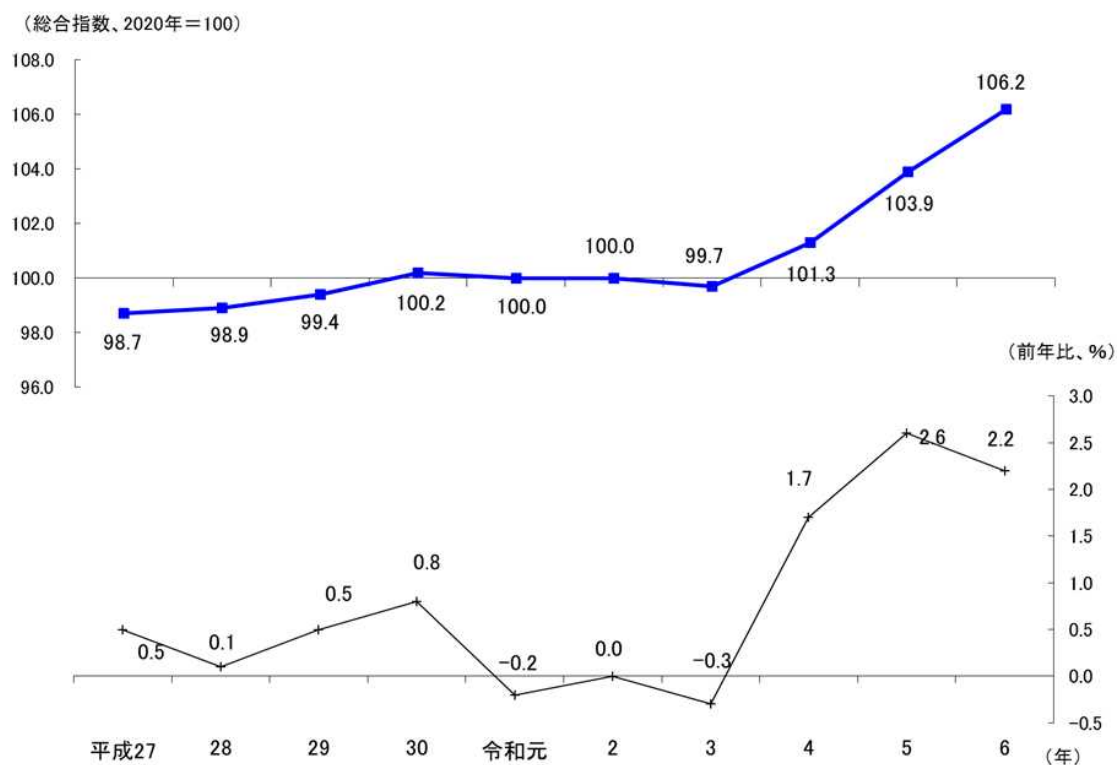


表1 和歌山市消費者物価指数と前年比の推移

年平均	総合指数 (2020年=100)	前年比 (%)
平成27年	98.7	0.5
平成28年	98.9	0.1
平成29年	99.4	0.5
平成30年	100.2	0.8
令和元年	100.0	-0.2
令和2年	100.0	0.0
令和3年	99.7	-0.3
令和4年	101.3	1.7
令和5年	103.9	2.6
令和6年	106.2	2.2

表2 令和6年の主な項目の変化率

項目	前年比 (%)
総合	2.2
生鮮食品を除く総合	2.0
持家の帰属家賃を除く総合	2.8
持家の帰属家賃及び生鮮食品を除く総合	2.6
生鮮食品及びエネルギーを除く総合	1.8

注) 前年比は各基準年の公表値による。(以下同じ)

図2 総合指数の月別の動き

(2020年=100)

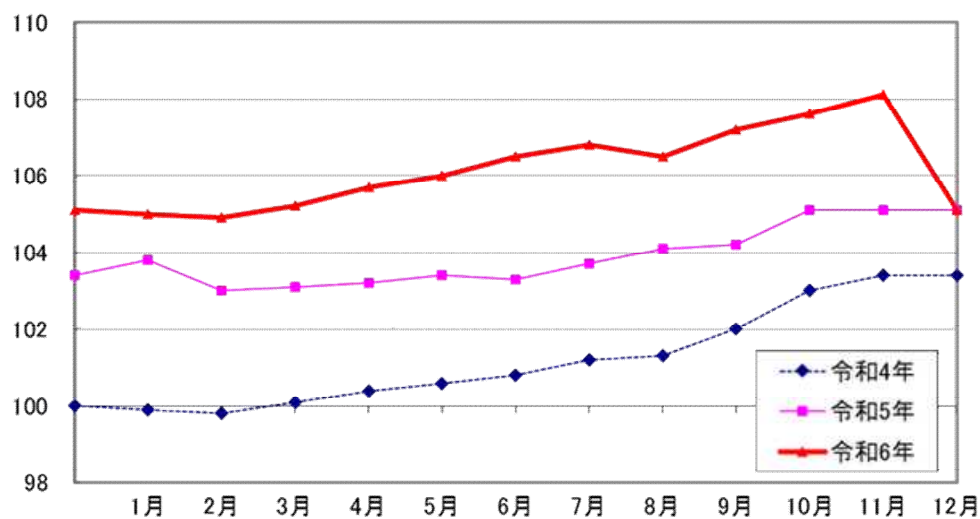


図3 生鮮食品を除く総合指数の月別の動き

(2020年=100)

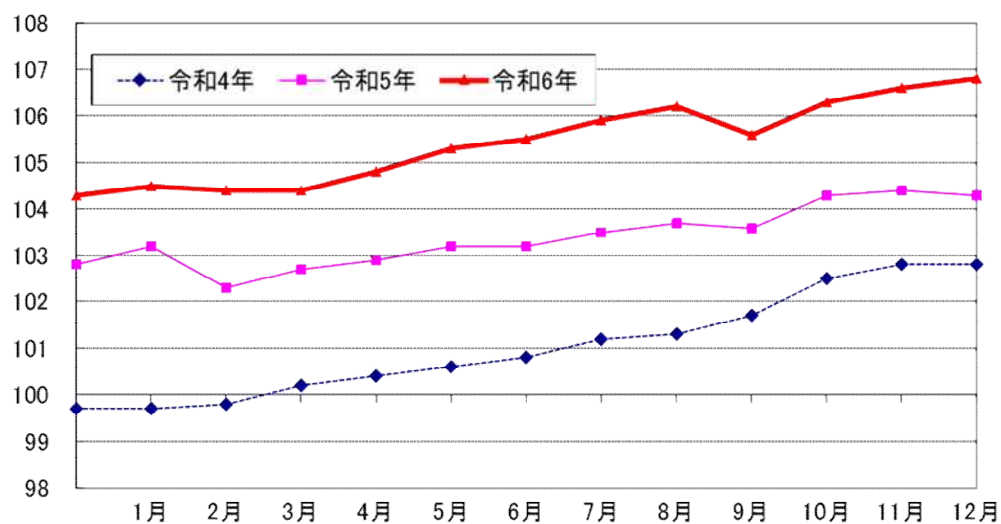
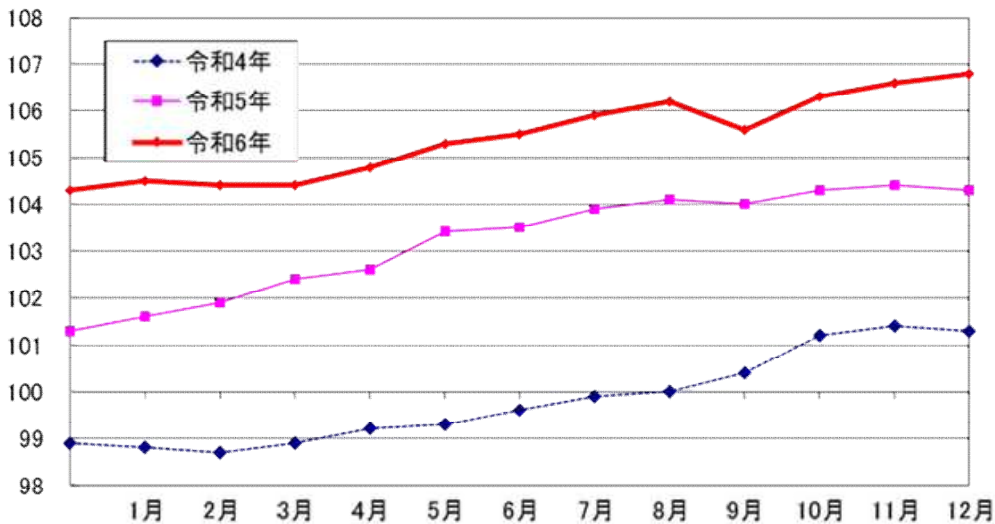


図4 生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数の月別の動き

(2020年=100)



2 10大費目指数の動き

令和6年（2024年）の10大費目指数の動きを前年比でみると、上昇したものが8費目、下落したものが2費目であった。

上昇した費目で代表的なものは、**光熱・水道**（5.1%）、**教養娯楽**（4.6%）であった。

一方、下落した費目は、**教育**（0.3%）、**住居**（0.1%）であった。

10大費目の動きを令和6年総合指数の前年比に対する寄与度でみると、上昇に寄与した代表的なものが**食料**（0.94）、**教養娯楽**（0.43）、**光熱・水道**（0.35）となっている。

図5 10大費目の前年比

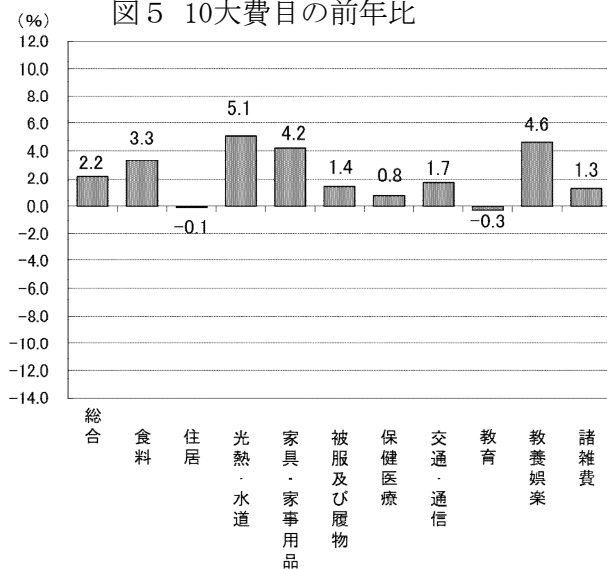


表3 10大費目の前年比及び寄与度

10大費目	前年比 (%)	寄与度
総合	2.2	2.22
食料	3.3	0.94
住居	-0.1	-0.03
光熱・水道	5.1	0.35
家具・家事用品	4.2	0.16
被服及び履物	1.4	0.05
保健医療	0.8	0.04
交通・通信	1.7	0.21
教育	-0.3	-0.01
教養娯楽	4.6	0.43
諸雑費	1.3	0.08

図6 10大費目の寄与度

